



第74回卒業証書授与式

令和4年3月1日(火)、厳粛な雰囲気の中、第74回卒業証書授与式を執り行いました。新型コロナウイルス感染症予防のために、卒業生と在校生2名、教職員、保護者のみの参列でしたが、当日は生ライブ配信を行って、多くの方々に式典の様子を見ていただくことができました。

卒業生は山門高校を去る寂しさとともに、新しい世界への不安と期待で緊張した様子でしたが、山門高校での思い出を胸に明るい未来へと元気に旅立っていきました。新しい世界でも頑張ってくれるものと信じています。



高田朱夏さんの答辞より（抜粋）

『2年生を迎える時期。誰もが予想していなかった春の休校。大運動会が中止となり柏友祭も縮小。そして思いもしなかった修学旅行の中止。しょうがないとわかっているにもかかわらず受け入れられませんでした。それでも、お互いに励まし合い、自分たちに出来ることは何かを考え模索し始めました。そして3年生。大運動会を行うことが出来るか分からない中、何度も仲間や先生方とぶつかりました。もどかしさや悔しさを抱える日々でしたが、自分の気持ちをお互いに伝えあったことでだんだんと一つになっていきました。—中略—
こうした経験が受験期においても最後まであきらめずに進路達成を目指す、粘り強い山門高生という姿勢につながったと感じています。私たちの3年間は壁にぶつかりながらも、仲間と乗り越えていくそんな3年間でした。—中略—

『これからの未来にたとえ大きな壁が待ち受けていたとしても、山門高校で過ごした日々と、ともに支え合った仲間がきっと私たちの背中を押してくれるものと信じ、前進していきます。』

校長式辞より（抜粋）

『世の中は刻々と変化し続けています。決して明るい話題ばかりではありません。見通しが立ちにくい、変化の激しい時代を生きる皆さんにとって「至誠」（意味：山門高校の校訓の1つで、きわめて誠実なこと、またその心）の心が大切になるのではないかと思います。

—中略—

山門高校で学んだことに誇りを持ち、山門生としての学びを礎として次代の担い手として人生を切り拓いていってくださることを祈念いたします。』



2月28日(月)に、山門高校に貢献してくれた3年生15名と、3年間無遅刻、無早退、無欠席で頑張った29名の生徒が表彰されました。これからも目標に向かって頑張ってくれることを期待しています。

功労賞

- 生徒会に著しく貢献した生徒
 - 栗田望稔 (3の1) 船津真菜美(3の1)
 - 樺島知希 (3の2) 井上舞 (3の2)
 - 住野礼於奈(3の2) 高田朱夏 (3の2)
 - 黒田楓翔 (3の3) 齊藤羽音 (3の5)
 - 林茉奈 (3の5)
- 部活動に著しく貢献した生徒
 - 赤瀬和弥 (3の1) 古賀慶也 (3の1)
 - 下川育真 (3の5) 金子未歩 (3の2)
 - 松葉友花 (3の3) 高口舜可 (3の4)

3年間皆勤賞

- 内田琴音(3の1) 竹辺柊太郎(3の2) 佐村奈緒(3の2)
- 野田萌々花(3の2) 野田結来(3の2) 古賀勇希(3の3)
- 松藤行知(3の3) 大場彩加(3の3) 蔵森美咲(3の3)
- 深町心美(3の3) 溝田愛海(3の3) 宮崎晏花(3の3)
- 金縄寿成(3の4) 古賀溪志(3の4) 富安武蔵(3の4)
- 牛島颯希(3の4) 下川藍(3の4) 田中朱音(3の4)
- 中村有希(3の4) 原香名子(3の4) 森山麻衣(3の4)
- 池松亮治(3の5) 大淵祥明(3の5) 橋本悠太(3の5)
- 古賀葵 (3の5) 酒井那帆(3の5) 田中瑠夏(3の5)
- 友添美和(3の5) 廣松紗樹子(3の5)

山門高校マラソン大会

例年、矢部川の土手を走り抜くマラソン大会を実施していますが、今年もコロナウイルス感染症拡大防止のため、校内で行いました。

男子は約5km、女子は約3.5kmの距離を数回走って、ベストタイムで順位を決めました。すべての生徒が自己ベストを目指して一生懸命走り、日ごろの授業の成果を存分に発揮することができました。

- 男子
- 1位 2年 原田崇太
 - 2位 1年 中原翔飛
 - 3位 2年 北島正裕
 - 4位 2年 野口愛斗
 - 5位 1年 平田光汰朗

- 女子
- 1位 2年 只隈千夏子
 - 2位 2年 池嶋華凜
 - 3位 2年 龍慶江
 - 4位 1年 廣田愛唯
 - 5位 2年 乗富紅羽



山門の地域連携～「先輩に学ぼう！」～



数学の授業を見学しました



図書館の本の多さにびっくり



職員室も訪問しました



発表する松尾さんと佐田さん

12月21日(火)、みやま市立清水小学校6年生の児童20人が来校しました。授業見学や食堂等の校内見学の後、清水小学校出身の佐田稀菜さん(2の1)と松尾香奈さん(2の3)が小学校と中学校、高校との違いについてわかりやすく説明してくれました。

小学生からの質問にも丁寧に答え、小学生たちも熱心に話を聞いていました。4月からの中学校生活がイメージでき、中学生になることが楽しみになったようです。

